

マウス由来のPDE5A1活性、組換え

Cat. No. NATE-0528

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

マウス PDE5A (GenBank アクセッション番号 NM_153422) フル長、N末端 GST タグ付き、分子量 = 124 kDa、バキュロウイルス感染 Sf9 細胞発現系で発現。

用途

酵素動力学の研究、阻害剤のスクリーニング、および選択性プロファイリングに役立ちます。

別名

CN5N; ホスホジエステラーゼ 5A, cGMP特異的; PDE5A1; PDE5A

製品情報

種

マウス

由来

バキュロウイルスに感染したSf9細胞

形態

水溶液

分子量

mol wt 124 kDa

純度

> 70% (SDS-PAGE)

代謝ルート

止血、特定生物系; 一酸化窒素はグアニル酸シクラーゼを刺激する、特定生物系; 血小板のホメオスタシス、特定生物系; プリン代謝、特定生物系; プリン代謝、保存された生物系; cGMP の効果、特定生物系; サイクリック GMP の生合成、特定生物系

機能

3,5-シクロGMPホスホジエステラーゼ活性; 3,5-シクロヌクレオチドホスホジエステラーゼ活性; cGMP結合; 触媒活性; シクロヌクレオチドホスホジエステラーゼ活性; 加水分解酵素活性; 金属イオン結合; ヌクレオチド結合; リン酸ジエステル加水分解酵素活性

保管・発送情報

保存方法

-70°C